事業評価シート (平成26年度分)

1.事業の位置付け

事務事業名	街路整備事業				
事業担当	土木部 道路整備課				
事業種類	ハード ソフト				
₩☆≒両の	'05 基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち				
総合計画の 位置付け	'03 利便性 誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める				
位直[1][7	'03 3 まちの活動に活力をもたらす公共交通の利便性を高める				
根拠法令等					
対象·受益者	市民事業期間				
委託、協働	【委託: 3セク·財団 企業 NPO その他 】 【協働: 】				
	目的·目標 事業の概要				
交通混雑の緩和が ています。	図られるとともに、地域の住環境も向上し 住環境の向上と交通の円滑化のため、街路を整備します。				

2.事業の検証

☑. 事業の検証						
活動指標	指標名				単位	
	説明·算定式	t				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標					
	実績					
	指標名				単位	
活動指標	説明·算定式					
/口玉//]日1示		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標					
	実績					
	指標名	街路整備進捗率			単位 %	
成果指標	説明·算定式	平成28年度までの指数累計に対する当該年度までの指数累計の率。北金目真田線(用地買収40、工事60)、 五領ヶ台南線(用地買収50、工事50)				
/从本]日1示		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	20	33	42	53	
	実績	19	32	38		
	指標名				単位	
成果指標	説明·算定式					
从木1日1宗		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標					
	実績					
	: 予定どおり					
進捗状況	遅れている	理由				
平成26年度の主な取組と成果						
北金目真田線の整備工事を行いました。						
平成26年度 の検証結果	A:成果	!があがった				

	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事	必要性	市民ニーズ 事業目的の達成状況 市の関与の必要性 その他	周辺地域の幹線道路を相互に連絡し、かつ、地域の骨格を 形成する都市計画道路の整備の必要性は高いと考えま す。	高低
業	/	上位施策への貢献 市民満足度を高める方策 継続による成果向上の可能性 その他	都市計画道路を整備することで、周辺地域の交通混雑の緩和が図られ、有効性が高いと考えます。	高 低
分析	妥当性	事業の目的、対象、内容 受益者負担、補助額 業務の執行体制(人員配置、業務分担) その他	住環境の向上と交通の円滑化のため妥当性が高いと考えます。	高中低
	効率性	業務プロセス改善による効率化の方策 コスト削減の可能性 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) その他	幹線道路と幹線道路とが連結されることにより、交通体系の効率性が高まります。	高中低

3. 年度別事業内容·決算額

(単位:千円)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		決算額	決算額	決算額	予算額
		用地買収、補償	工事、用地買収、補償	街路の整備	街路の整備
	事業内容				
	国庫支出金	51,700	34,705	8,580	17,600
財源	県支出金	0	0	0	0
	起債	105,000	32,000	6,000	12,900
内訳	その他 特財	8,220	0	0	0
	一般財源	6,258	10,531	8,147	2,500
	事業費 (A)	171,178	77,236	22,727	33,000
執行率 (%)		93.98	87.81	94.70	

4.今後の事業展開(担当課としての提案)

平成28年度の取組方針

交通渋滞の緩和や住環境の向上のため、引き続き街路整備の推進に取り組みます。

課長コメント

都市計画道路を整備することにより、交通混雑の緩和を図り、地域の住環境の向上を目指します。